

令和元年度 報告

福井市子ども家庭センター 子育て支援室・相談室

副室長 野路 昌美

子育て支援室・相談室は、福井市委託事業として平成19年度に業務を開始してから、今年度で13年を迎えた。地域子育て支援拠点機能と家庭相談機能の充実を図りながら事業の運営に努めた。



AOSSA5階子育て支援室/乳幼児親子のあそび場



AOSSA6階レクリエーションルーム/季節の行事



相談室

【子育て支援室】

子育て親子の交流の場の提供を柱として、子育てに関する講座の開催や各種情報提供、相談支援、地域支援などを展開した。年間283日開所し、のべ利用者数は13,400人であった。毎月、約230世帯の利用があった。児童年齢では、0、1、2歳が約80%、3歳以上は約20%の利用となっていた。保護者については、母親の利用が大多数ではあるが、一方で、父親は、土日祝に多くの利用があった。子育てに関する講座では、保護者に関心を持ってほしい事柄や親の子育て力を高められるような話題を取り上げ、専門の講師を招き子育て講座(表1.)を開催した。また、利用者同士が交流をしたり、親子のスキンシップを深めたりするなど、地域のボランティアが講師となって行う親子講座を計65回開催(表2.)し、のべ2,000人以上の参加があった。その中の「Cupsコップダンス」は、プラスチック製のカラフルなカップをテーブルの上で音楽に合わせて叩きリズムを作り出すパフォーマンスで、季節に応じたダイナミックな演出が親子の関心をさらに引きつけていた。「子どものクツの選び方」は、靴の選び方って難しいよね、歩いて大事なことだよ、という子育て家庭の話題を理学療法士としてお勤めの利用者から提案いただき実現した。同じく、地域団体の主宰をしている3児をもつ父親からの提案で「ミニマジックショー」を開催。マジックという一見高度なものを、大人には巧みに、子どもにはわかりやすく不思議さと驚きを表現して魅せてくれた。

表1. 子育て講座

| 日程 | タイトル | 講師 |
|-----------------------|------------------------|--------|
| 4月17日(水) 1月16日(木) | 一枚の紙から楽しいお話 | 武藤 英子氏 |
| 5月25日(土) 11月16日(土) | えいごであそぼう (仁短公開講座) | 野本 尚美氏 |
| 6月 6日(木) | 乳幼児期の歯 | 三浦 保紀氏 |
| 6月10日(月) | リトミックあそび | 坂下 泰代氏 |
| 6月14日(金) 11月29日(金) | ベビーマッサージ | 川端起代美氏 |
| 8月10日(土) | きのこのこ劇場 | 松村 典子氏 |
| 10月 3日(木) | いろんな音を楽しもう (仁短公開講座) | 木下 由香氏 |
| 12月 4日(水) | ミニコンサート (仁短公開講座) | 坂本 流美氏 |
| 12月19日(木) | ハンドベル演奏会 | 吉田紀美江氏 |
| 3月11日(水) | リトミック遊びを楽しもう | 廣田ちえみ氏 |

表2. 地域ボランティアによる親子講座

| テーマ | 講師(ボランティア) | 回数 |
|--|--------------|----|
| Cupsコップダンス | コミュニティサークル | 5 |
| えっちゃん絵本読んで | 絵本アドバイザー | 11 |
| 子どものクツの選び方 | 理学療法士 | 2 |
| ママと子のゆかいな音楽会 | ハーモニカ奏者 | 5 |
| ミュージック・ケア | ミュージックケアワーカー | 6 |
| 手作り人形劇 | 保育士グループ | 4 |
| 親子で楽しく骨盤体操 | カイロプラクター | 6 |
| 大型絵本と音あそび | ピアノ講師 | 6 |
| リトミックあそび | リトミックケアワーカー | 6 |
| えいごであそぼう | 英会話講師 | 6 |
| 〈その他〉マジック、オカリナ、フルート、ウクレレ、ハーモニカ、ハンドベル、多民族楽器、わらべうた、エクササイズなどを開催 | | |

これらの講座を開催する際には、常に子育て支援ボランティアの協力を得ている。地域のシニア世代を中心とした“たまごの会”。メンバーらは、いつも利用者親子と程よい距離感に寄り添い、あたたかな和みの雰囲気を作り上げてくださっている。

その他、本学園生徒や学生らの学びの場とする、体験学習や自主活動の受け入れ機会を積極的に設けた。

さらに、中学生による地域貢献活動の受け入れを初めて行った。地域施設の広報活動をする取り組みであり、当所には広報班4名の生徒が見学と調査のため来所。彼らの柔軟な発想から作り上げられた4枚のポスターの提供をいただいた。



明倫中学校 地域貢献活動 広報班
ポスター作り



【親支援事業「ほっとる一む はぐはぐ」】

就学前の子どもの保護者や妊婦とその家族(5名程度)を対象に、育児不安やストレスの軽減、孤立防止や親育ちの視点から、健康で安全な子育てを目指したグループ活動を開催した。子どもと離れ保護者だけで集まり、導入として、ファシリテーター(臨床心理士)から毎回簡単な話題提供(表3.)を行った。保護者は、子育ての不安や悩み、子育てをしながら感じているさまざまな思いを自由に語り合った。参加者の感想には、「みんなそれぞれに悩みや不満がある、自分一人ではないと知って楽になった」「自分とは違った意見が聞けて参考になった」などがあがっていた。

表3. 「ほっとる一む はぐはぐ」実施内容

| 日程 | タイトル |
|---------------|-------------------|
| 1 5月15日(水) | 子どもの「イヤイヤ」どうしてる？ |
| 2 7月17日(水) | 「甘え」と「わがまま」の違いって？ |
| 3 8月21日(水) | 「しつけ」ってむずかしい |
| 4 9月18日(水) | 子育てしている、悩みもいろいろ |
| 5 11月20日(水) | 子どものほめ方、叱り方 |
| 6 12月18日(水) | きょうだい関係、ともだち関係 |
| 7 1月15日(水) | ゆっくり、ゆったり子育て |
| 8 2月19日(水) | ストレスとの付き合い方 |



体験学習
仁愛女子高等学校生徒



「えいごであそぼう」
仁愛女子短期大学学生



「ほっとる一む はぐはぐ」
子育て支援ボランティア たまごの会



松本公民館
地域支援活動



4月17日「1枚の紙からたのしいおはなし」



8月24日「ミュージック・ケア」



11月21日「リトミックあそび」

【相談室】

相談室は、今年度、年間308日開所し、18歳未満の子どもの養育や乳幼児期の子育て等に関する相談(表4.)について対応を行った。相談方法(表5.)は、来所面談や電話などに対応するとともに、家庭支援の層を厚くするために市の各関係機関との積極的な連携を進めていくよう努めた。

その他、市要保護児童対策地域協議会(要対協)では、その一員を担い、実務担当者会議への参加、必要に応じ個別ケース検討会議への参加を行った。保護者の養育や家庭環境について、気がかりさがある子育て家庭については、家庭支援を担当し、親子来所面談や家庭訪問、関係機関と連携調整を図るなどの対応を行った。

表4. 相談件数(令和元年度)

| | 子ども相談 | 子育てママダイヤル | 小児科・弁護士相談 | 合計(のべ件数) |
|----|-------|-----------|-----------|----------|
| 件数 | 1,322 | 255 | 62 | 1,642 |

表5. 相談対応方法(令和元年度)

| | 来所面談 | 電話 | 家庭訪問 | その他 |
|----|------|-----|------|-----|
| 件数 | 607 | 898 | 119 | 18 |



小児科相談/平谷こども発達クリニック 平谷医師



ショッピングセンターでの啓発活動/ボランティアサポーター

【子ども虐待防止オレンジリボン運動】

今年も「大好き。こどもの笑顔。みんなの笑顔。」をテーマに、福井市と協力して児童虐待防止普及啓発活動オレンジリボン運動(表6.)を行った。特に、月間に合わせた啓発イベント「こども笑店2019」は、福井駅西口のハピリンにて開催し、啓発パンフレットの配付、子育て支援団体による話題提供や親子遊びの提供を行ったところ、のべ1,500名以上の来場を得ることができた。これらの活動には、園児から小中高校生、社会人といった個人や子育て関係団体や社会奉仕団体など、多くのボランティアサポーターの協力を得ることができた。

表6. オレンジリボン運動活動実績

| 項目 | 日程 | 会場 |
|-------|-----------|----------------------------------|
| 街頭啓発 | 7月13日(日) | ラブリーパートナーLpa ショッピングセンターアピタ福井店 |
| | 9月7日(日) | ラブリーパートナーLpa ショッピングシティBell |
| | 11月1日(木) | 福井駅前西口ひろば |
| こども笑店 | 10月27日(土) | ハピリン2階しあわせ広場 |

今後も、子育て不安の軽減や虐待の未然防止を図るために、子育て家庭が孤立しないような取り組みをさらに企画検討し、積極的に活動に取り組んでいきたいと考えている。

《子ども虐待防止オレンジリボン運動 こども笑店2019》



クリップUFOキャッチャー作り



子育て支援等の情報提供



NPO法人心からサポート協会
「親子のコミュニケーションのヒント」



ボランティアサポーター
YouTubeに投稿